



からだ・殻だ・空だ・だから……

アートミーツケア学会 2010 年度総会・大会 12.11(sat)~12.12(sun) *10(fri) スタディツアー сенだいメディアアテーク7階 スタジオシアター他

なぜ、現代は日常を突き抜けて、ナマの官能や肉体に直に働きかけるものを欲するのでしょう。それは生命の危機がさげればれるなかで、私たちのいのちが希薄になってきていることと無関係ではありません。電脳に囲い込まれて暮らし、貨幣というフィクションに支配されて生活する今、いのちはやせ細るばかりです。

「生きることのリアル」をねがう私たちは、五感を動員した総合的な触覚性のようなものを求めています。それは肉体による世界認識の方法ではないでしょうか。あるいは、世界のあり方を表現する方法ではないでしょうか。

「生きることのリアル」をのぞむ私たちは、個々の感覚がズレながら、別々に離れているようで、時にゆるやかに連鎖するさまに至福を感じます。それは意味で感じられない経験でもあります。本大会では、意味の外にある「いのちの手ざわり」を足がかりに、今生きているという感覚で世界と向き合うこと。そこから生まれる「身体知」について考えたいと思います。みなさまのご参加をお待ちしています。